

2023年大河ドラマ「どうする家康」



放送決定！

家康公生誕地

「どうする岡崎重層事業？」

岡崎市の概要

中核市

人口 385,676人 (R3.9.1)

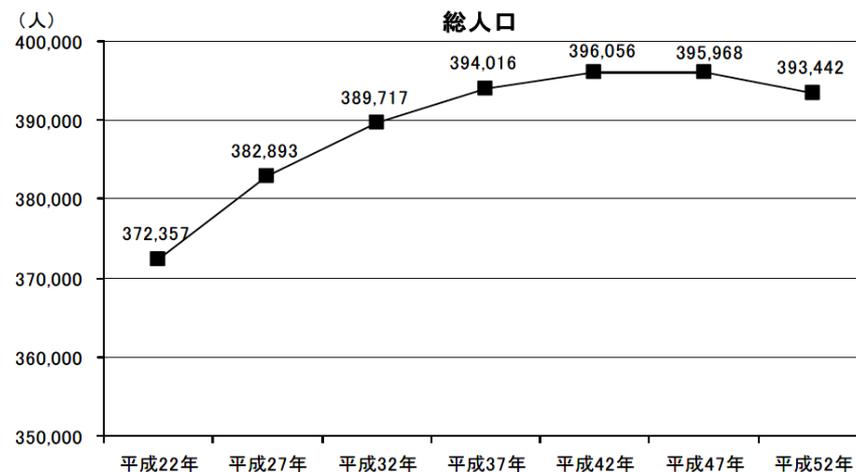
世帯数 166,261世帯

高齢者数 91,934人

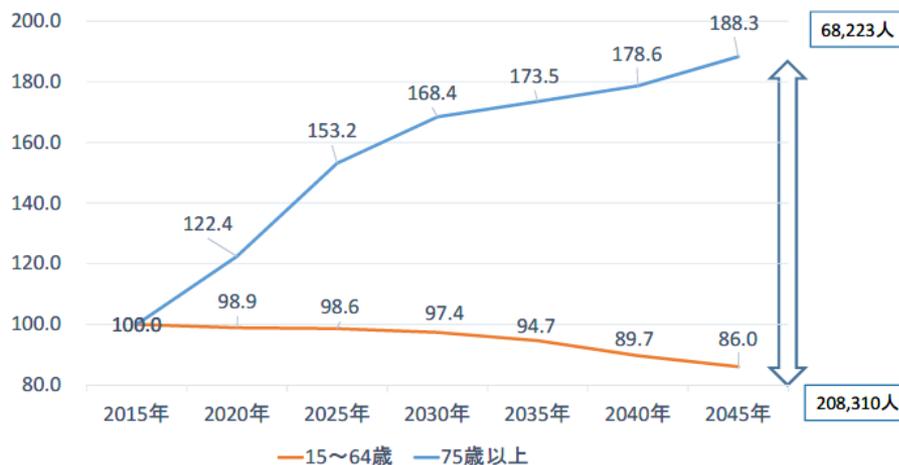
高齢化率 23.8%

面積 387.20km²

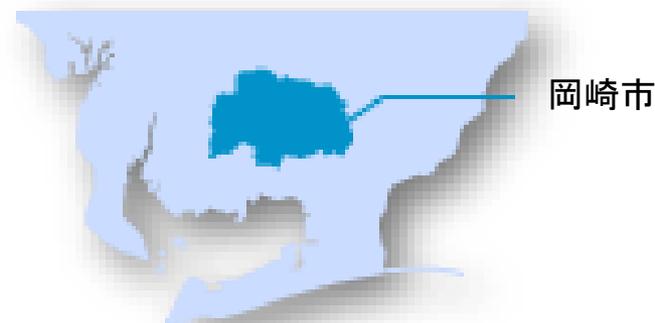
図表-11 人口推計結果（市全域）



岡崎市の人口推移（2015年を100とした場合）

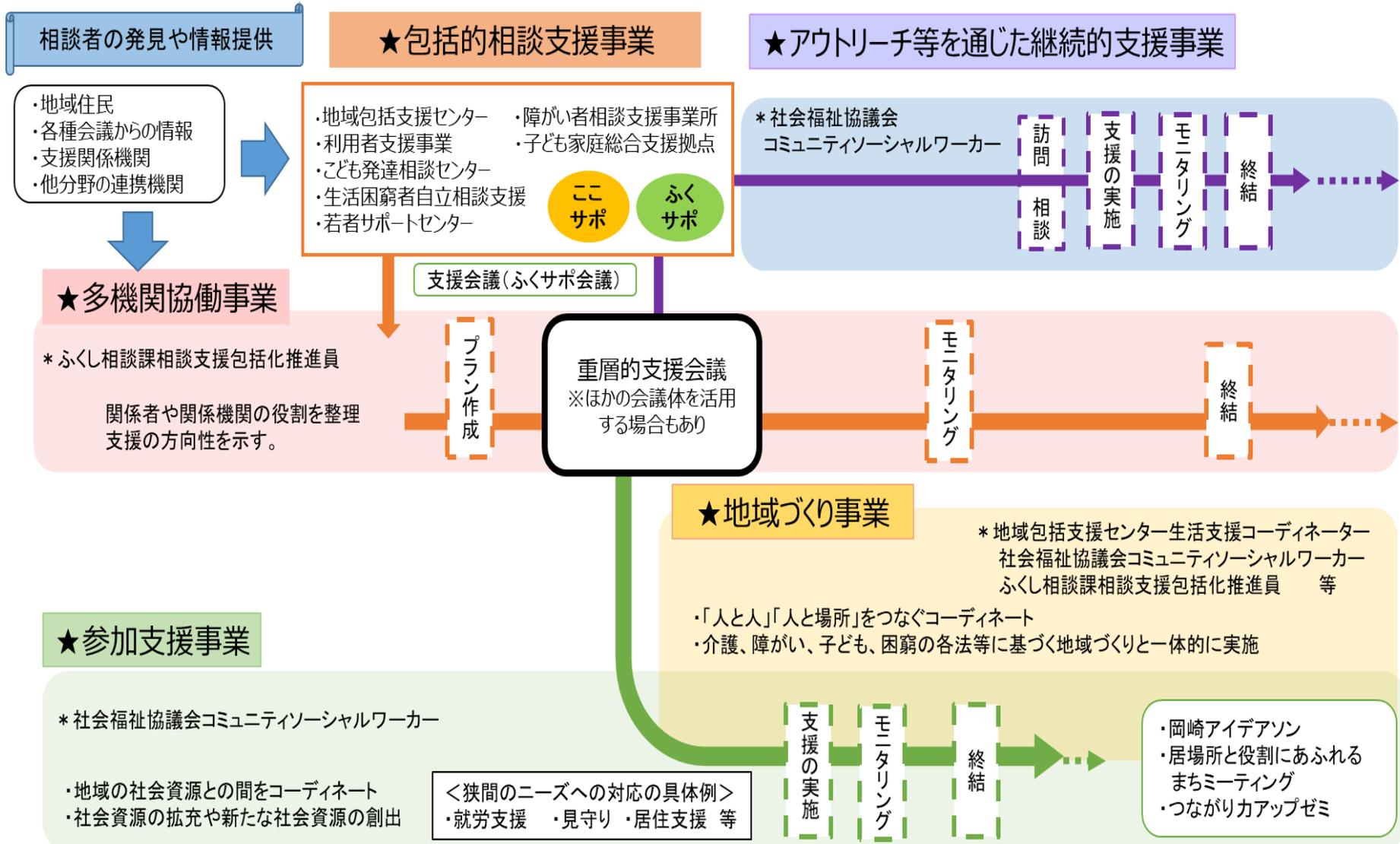


（出典）国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成25（2013）年3月推計）」
※2015年を100とした場合の2045年までの推計値



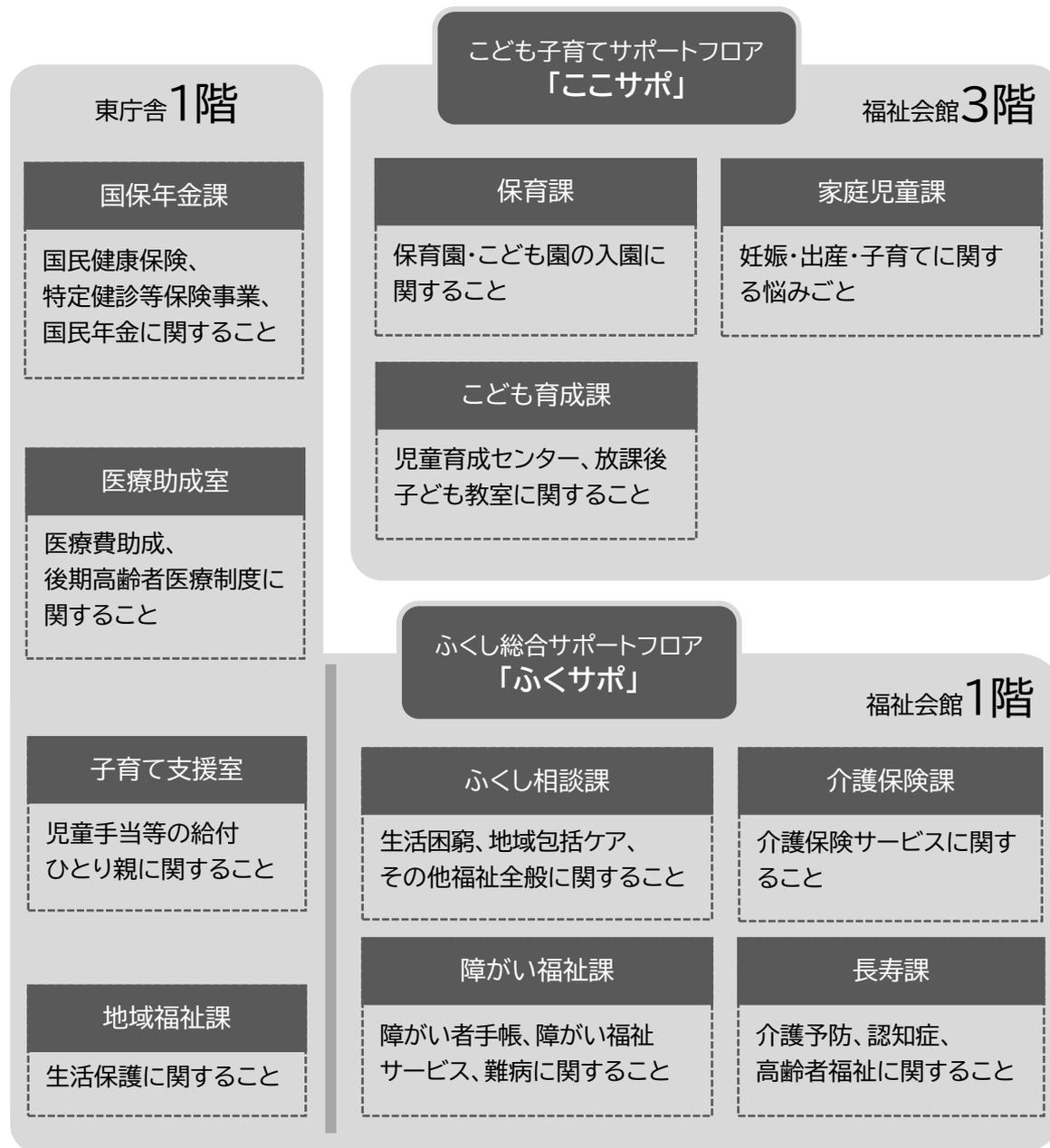
自治会加入率90%

重層的支援体制整備事業



社会福祉法		機能	既存制度の対象事業	業務名	主な事業内容 (※令和3年度からの事業)
相談支援 (断らない相談)	1	包括的相談支援事業	【介護】 地域包括支援センターの運営	地域包括支援センター支援業務	地域包括支援センター (社協ほか)
			【障がい】 障害者相談支援事業	障がい者地域生活支援業務	障がい者基幹相談支援センター (社協ほか)
			【子ども】 利用者支援事業 (基本型)	地域子育て支援センター運営業務 (新規)	総合子育て支援センター (城北保育園内)
					※ここサポ相談窓口 (会計年度任用職員給与費等)
			利用者支援事業 (母子保健型)	妊産婦・乳幼児保健指導業務	利用者支援事業 (保健所) ※利用者支援事業 (市役所)
	【困窮】 自立相談支援事業	生活困窮者自立相談支援業務	生活困窮者自立相談支援事業 (愛恵協会)		
	5	多機関協働事業	【新】	相談支援機関等支援業務	※多機関協働事業 (ふくし相談課相談支援包括化推進員)
	6	支援プランの作成	【新】		
	4	アウトリーチ等を通じた継続的支援事業	【新】		※伴走型支援事業 (社協) CSWによるアウトリーチ
	参加支援	2	参加支援事業	【新】	
地域づくり	3	地域づくり事業	【介護】 一般介護予防事業 (地域介護予防活動支援事業)	地域介護予防活動支援業務	介護予防教室、ごまんぞく体操
			【介護】 生活支援体制整備事業	生活支援体制整備業務	基幹包括支援センター (社協) 生活支援Co 地域包括支援センター 生活支援Co 20包括
			【障がい】 地域活動支援センター事業	障がい者地域生活支援業務 友愛の家整備運営業務	生活支援センター山中 友愛の家
			【子ども】 地域子育て支援拠点事業	つどいの広場運営業務	つどいの広場 なごみん、よりなん、やはぎかん むらさきかん、悠紀の里、げんき館
				地域子育て支援センター運営業務	総合子育て支援センター 地区子育て支援センター 六ツ美中、島坂、竜谷、岩松
			【困窮】 共助の基盤づくり事業	生活困窮者自立相談支援業務	※CSWによる地域づくり
			一括交付金 対象外 × 未来投資計画 対象		
				家庭児童相談業務	子ども家庭総合支援拠点
				乳児家庭全戸訪問業務	ごんにちは赤ちゃん事業
				妊産婦・乳幼児健康診査業務	妊婦健康診査、産婦健康診査、乳児健康診査
				子ども若者育成支援業務	※若者サポートセンター

物理的な連携(=市役所窓口の改修:令和2年度工事)



ふくし相談課の業務

<地域支え合い係>

- ・多機関協働事業(相談支援包括化推進員)
- ・地域包括ケア関係(包括的支援事業、在宅医療・介護連携推進事業、生活支援体制整備事業、地域ケア会議推進事業)
- ・地域福祉
- ・成年後見制度
- ・災害時避難行動要支援者支援制度のうち個別避難計画策定支援(R4から)

<くらしの相談係>

- ・生活困窮者自立支援制度(生活困窮者自立相談支援事業[委託]、住居確保給付金、就労準備支援事業[委託]、一時生活支援事業、家計改善支援事業[委託]、子どもの学習・生活支援事業[委託]、アウトリーチ等の充実による自立相談支援機能強化事業[委託]、共助の基盤づくり事業[委託]、ホームレス自立支援)



社協: 基幹型包括、参加支援、アウトリーチ、若者サポートセンター
愛恵協会: 自立相談、就労準備、就職氷河期アウトリーチ

一体的に実施

断らない相談



#セルフネグレクト #失業 #精神疾患 #家賃滞納

最近友人を見ていない

市民



#双極性障がい #離婚 #孤立 #コロナ

3年の途中から不登校、
卒業はできたがひきこもり状態

高校養護教諭

#外国人 #経済的困窮 #双子知的障がい #ひとり親世帯



家庭に問題があり、
子どもが学校に行けていない

民生委員



#窃盗 #ホームレス #MCI #無保険

拘留満期となるが
再犯リスクが高い

検察

#末期がん #妻認知症 #経済的困窮 #ごみ屋敷 #多頭飼育



本人の意思で退院するが、
生活が不安

MSW

#育児放棄 #発育不良 #失職 #脳梗塞 #祖母認知症



療育が必要な子に
会えなくなった

こども発達相談
センター

#知的障がい #医療的ケア児 #多重債務 #医療ネグレクト



両親に障がいがあり
生活できていない

家庭児童課

#ヤングケアラー #父難病 #経済的困窮 #外国人



親と兄弟の世話をしており、
学校に通えない

SSW

支援会議・重層的支援会議

支援会議(ふくサポ会議)・・・本人同意なし、ふくし相談課が主催

重層的支援会議・・・・・・・・本人同意あり、ふくし相談課が主催

◆ふくサポ定例(月1回)

メンバー:参加支援事業者、アウトリーチ継続支援事業者
基幹型地域包括支援センター、生活困窮者自立支援相談事業者、
住宅計画課、ふくし相談課(包括化推進員)

◆ここサポ定例(月1回)

メンバー:警察、児童相談所、教育委員会、家庭児童課、保育課、
健康増進課、ふくし相談課(包括化推進員)

◆随時

個別のケース会議等と兼ねて実施しているもの

(ケース会議、個別ケア会議、支援調整会議、コアメンバー会議等)

メンバー:上記 + 支援機関

支援会議・重層的支援会議実績

R3年度実績(報告済分のみ)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計
支援会議	ふくサポ定例	1	1							2
	ここサポ定例		1	1	1	1	1	1	1	7
	その他			1		1				2
計		1	2	2	1	2	1	1	1	11
重層的支援会議	ふくサポ定例		1	1	1	1		1	1	6
	その他	1	2	2						5
計		1	3	3	1	1	0	1	1	11

多機関協働事業・参加支援事業・アウトリー実績

R3年度実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
多機関協働事業	4	8	11	15	15	25	29	29
アウトリーチ等による継続支援事業	9	9	10	11	12	12	12	12
参加支援事業	3	3	3	3	3	4	4	5

重層的な支援の流れ



BEFORE

- ◎ 本人の負担度合いが大きく、**就労意欲にも悪影響**
- ◎ 甥は保育園に行っておらず、**発達遅れ**の兆候有
- ◎ 妹は金銭管理が困難、外出先で警察に保護されることも

それぞれの分野だけでは支援がうまく進まない

相談先は？
 地域包括支援センター？
 障がい者相談支援事業所？
 保健所？ 病院？
 生活困窮者相談支援事業所？

世帯全体の問題を総合的に解決したい

支援会議

まずは、相談を受けたふくし相談課が、家庭児童課、障がい福祉課の対応状況を確認。

支援会議

さらに、保健所、障がい者相談支援事業所、居宅介護支援事業所、生活困窮者相談支援事業所、サービス事業所の担当者が集結し情報共有。

アウトリーチ

本人の受診に同行、また、父との関係づくりも進めます。

重層的支援会議

本人の申し込みを受けて、「重層的支援会議」を開催。希望の方向に進めるように、いろいろな関係者が集い、支援方針の決定をします。

AFTER

本人への支援

障がい支援事業所、就労支援事業所によるケアや労働環境整備。精神も安定し、就労再開。

甥への支援

保健所介入による医療機関への受診支援。保育園にも通うように。

妹への支援

父の理解も得られ、精神障害者手帳を取得。障害年金も申請し、入院療養へ。

介護負担の軽減

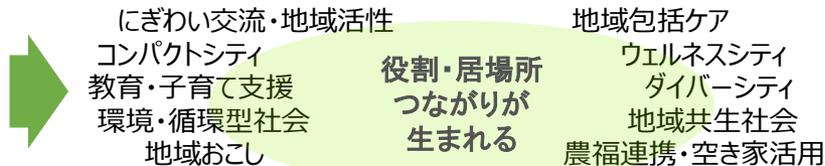
福祉制度を利用することで、金銭面での問題を軽減、適切な介護サービス導入が可能に。家庭内の介護負担が軽減され、父も趣味のテニスに打ち込めるように。

地域共生社会の実現に向けた地域コミュニティづくり

居場所と役割にあふれるまちを目指して

丸ごと相談&つなげる支援で人・暮らしを中心に据えた分野を超えたまちづくりを！

- 世帯の複合問題への対応
- 制度にない課題への対応
- 自ら相談に行く力がない人への支援
- 社会とつながる伴走支援

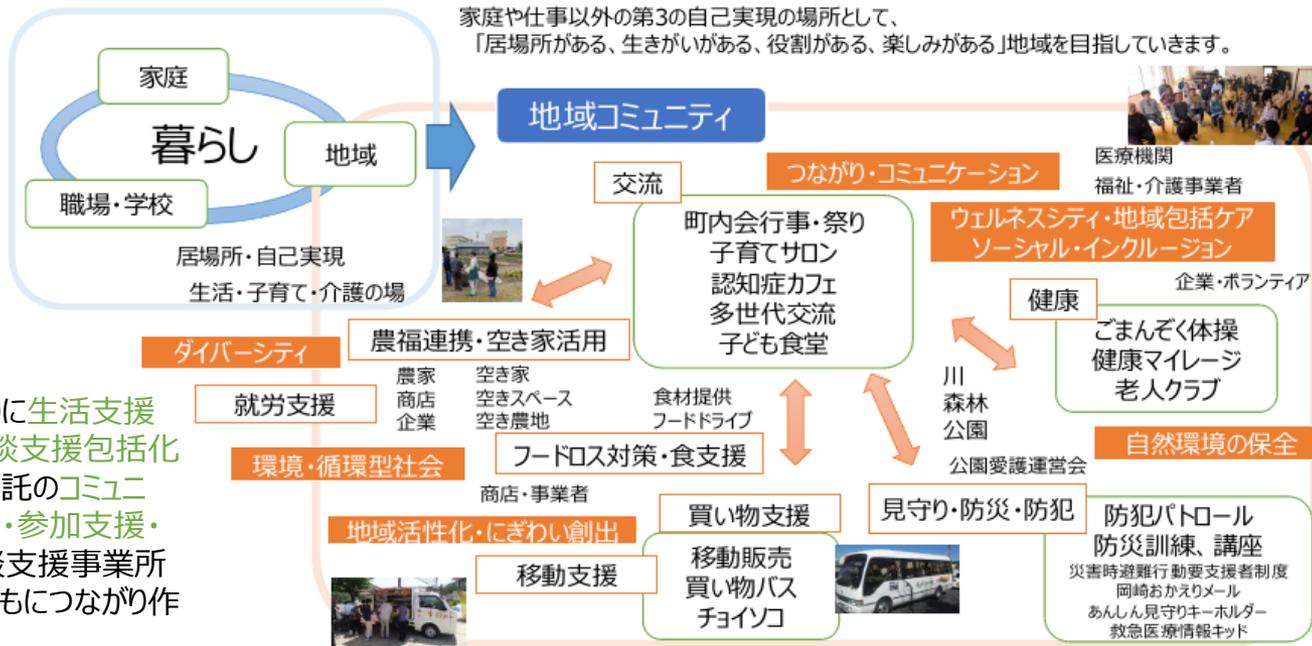


【自治体概要】

人口	385,676人
世帯数	166,261世帯
面積	387.20km ²
小学校数	47(市立のみ)
	2021年9月1日現在

● 市役所窓口の一体化

福祉相談支援機関を集約した、こども子育てサポートフロア「**ここサポ**」、ふくし総合サポートフロア「**ふくサポ**」を設置。相談窓口をわかりやすくするとともに、支援機関の連携体制を構築した。



● 福祉分野を超えた地域づくり

20か所の地域包括支援センターとNPOに生活支援コーディネーター、「ふくサポ」に直営の相談支援包括化推進員（多機関協働事業）、社協委託のコミュニティソーシャルワーカー（アウトリーチ支援・参加支援・地域づくり事業）を配置。障がいの相談支援事業所等の他分野の地域づくりキーパーソンとともにつながり作り。

通いの場&地域リハビリテーション



民間&学生のアイデア出し



アイデアソンから誕生



企業&地域&包括



企業&地域



特別支援学校×農家×JA×地域包括支援センター

農福連携

ユニバーサル農業を始めよう！

高校生×まちづくり×福祉

学校を超えた課外活動！

高校生まちづくりプロジェクト

終活支援×居住支援×民間サービス事業者×(一財)高齢者住宅財団

令和3年度厚生労働省

高齢者住まい・生活支援伴走支援PJ

終活サービス付き居住支援！

終活プロジェクト

市民病院×医師会×国立長寿医療研究センター

ACPプロジェクト

人生最期のプランニング！

郵便局×JPメディアダイレクト×ふくサポ

ふくサポスト

郵便局を相談の起点に！

第4次岡崎市地域福祉計画(令和4年度～令和8年度)

【施策編】

第1章 計画の基本事項

- 1 計画の位置づけ
- 2 計画の期間

第2章 計画の基本理念と目標

- 1 基本理念
- 2 基本目標
- 3 施策体系

第3章 地域福祉と一体的に展開する取組

- 1 重層的支援体制整備事業の推進
(岡崎市重層的支援体制整備事業実施計画)
- 2 SDGsの推進
- 3 成年後見制度の利用促進
(岡崎市成年後見制度利用促進計画)
- 4 再犯防止の推進(岡崎市再犯防止推進計画)

第4章 施策の基本方針

- 1 お互いを認め支えあう心を育て、地域のつながりを深めましょう
- 2 安全で安心して暮らせる地域をつくりましょう
- 3 心豊かに暮らす地域社会をめざしましょう

【実践編】

第1章 岡崎市の現状

- 1 統計データ
- 2 市民アンケート調査結果
- 3 団体ヒアリング調査結果

第2章 施策の展開

- 1 基本理念
- 2 基本目標
- 3 施策体系
- 4 取組事例紹介

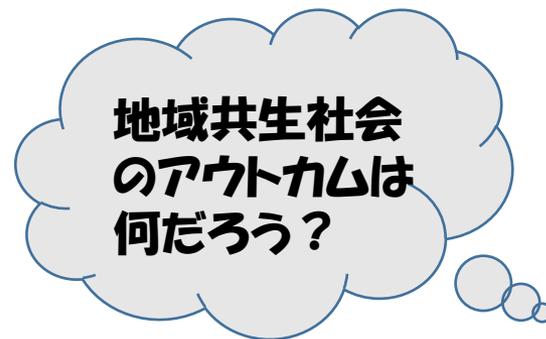
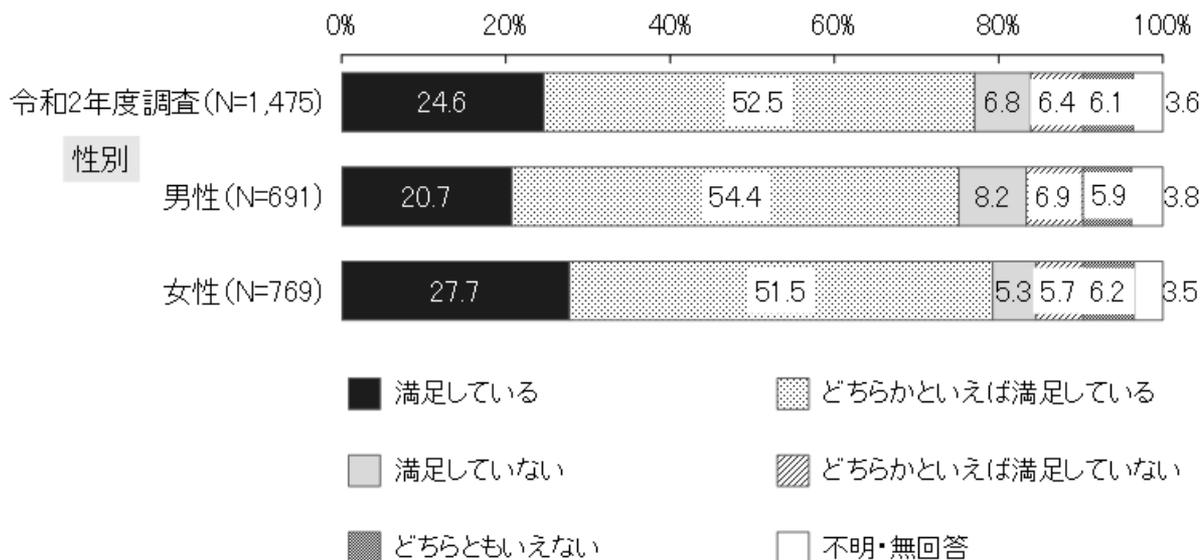
第3章 学区別計画



地域福祉計画
認知度7%
の惨劇

問：あなたは、今の生活に満足していますか。

令和2年度地域福祉に関する市民意識調査



問：将来あなたが人生の最期を迎える時、それをどこで迎えたいですか。

令和元年度介護保険等実態調査

